

キクは日本の三大花きの1つです。

<植物名>

クリサンテムム

キク

橙・アブリコット

水やり

土の表面が乾いたら水やりをする。

置き場所

日当たりがよく、肥沃で水はけの良い土壌を好む。

用土肥料

春に肥料をたっぷりと施す。

植え替え

毎年株分けなどで株を更新すると草姿が乱れない。

ふやし方

株分け、挿し木、種まき

冬越し

耐寒性有り。

使い方 花壇・鉢植え・盆栽・切花

学名 Chrysanthemum

英名 potmum

属名 キク

科名 キク

性状(分類) 多年草

原産地 中国

花の色 橙、アブリコット

開花期 秋

購入時期

草丈 25～120cm

ID 49

季節 秋

JFコード 23106



冬越しと置き場所

日当たりがよく、肥沃で水はけの良い土壌を好む。

その他の解説

春に肥料をたっぷりと施す。本来は宿根草だが、毎年株分けなどで株を更新した方が、草姿が乱れないので良い。

特徴1

キクは日本の三大花きの1つで、花色や形が豊富。非常に多くの園芸品種がある。土の表面が乾いたら水やりをする。

特徴2

キクは日本の三大花きの1つで、花色や形が豊富で、非常に多くの園芸品種が有るが、植物学上ではただ1種だけといわれ、その中に全ての園芸品種を含んでいる。本来は宿根草だが、毎年株分けなどで株を更新した方が、草姿も乱れず、上手に育てることができる。花壇・鉢植え・盆栽・切花に向いている。花言葉は“高尚”。